

オートメ依存症

脱出宣言

文／魚柄仁之助
イラスト／堀込和佳

半年は週2回の法則で



おいしそう♡と思って入った店のラーメンがまずかったら普通の店にはもう行きませんわな。現代人はそれと同じ感覚で一度チャ

レンジしてうまくいかなかった料理はもう作るうともしないようです。ちよいと考えればわかることですが料理でも洗濯でもサッカー

でも一回目から「おみごと」にできるんでしたら苦労はありません。上手になりたいから日々努力練習するんです。ボルトは100メートルを9秒8で走るために練習し、むしろ一般庶民は生活上手になるために生活家事練習をしております。

「お魚料理、できるようにしたいんですけど」と言う方にイワシのさばき方を教え、半年くらいは週に2回、必ずさばく練習しなさい……と言ったんですが、1年後に会ったとき「どうやるんだったか？ 覚えてないんです」と言っていました。

これは「魚をおろせない歴を1年間延長した」以外の何ものでもありませんわな。そして、この方は共同購入をしている組織にリクエスとしております。「安全なイワシのおろしたものを使いやすいよう真空パックしたものを少量ずつ宅配してくれない？」と。

魚料理に限らず現代人はその生活の大半を外に対して「〇〇してくれない？」で済ませてはいないでしょうか。

一宗滅ぶこと

一時間暮るじ

「くれない族脱出法」

上手になるためには繰り返し練習しなきゃならない。もし肉じゃがが上手になりたければ間を開けずに作ることですが、「週に2度も食べるのはヤダ」とくる。で、間を開けると元の木阿弥「どうやるんだっけ？」に戻ってしまい、おいしく作れないから出来合いの肉じゃがを食べに行くか？ 購入するか？ 野菜は？ だしは？ 安全か？ 成長ホルモン、農薬、保存料、添加物を使わず、味も自分好みでしかも安いパック入り肉じゃがを作ってくれない？ に行きつくのが今日のオートメーション慣れた日本人ではないでしょうか。料理のみならず家事全般に言えるのですが、一時期に集中して練習すれば一生忘れることのない技術が得られます。何もできない「くれない族」からできる人になりましょ。

もうやめませんか？
くれない族

